



栄光の未来

R5.11.30

第16号

「自治」のさらなる推進に向けて

選挙管理委員会の計画・運営のもとで、28日（火）に令和6年度生徒会立会演説会が行われました。そこでは、各立候補者、責任者が全校生徒に向けて力強い演説を行ってくれました。立候補した生徒は、役職こそ違っても「自分たちで学校をもっとよくしよう」という思いを全員が等しくもっており、自身の公約を力強く訴えていました。頼もしい限りであるとともに、その真剣さ、誠実さに胸が熱くなりました。



立候補者・責任者は、全員とても立派でした！

立会演説会後に行われた投票によって当選者が決まりました。全校生徒による直接選挙で自分たちのリーダーを決めることは、「自治」の根幹をなすものです。一人一人が責任をもって投票したことをうれしく思います。選挙結果を全校生徒がしっかりと受け止め、生徒会としての結束を強めていきましょう。

来月には認証式が行われ、正式に就任となります。新役員は今から来年度の生徒会を構想し、準備を進めていくこととなります。その際、現状を踏まえて課題を解決していくことも大切ですが、それ以上に大切なのは、本当になりたい自分たちの姿、つまり「目指す姿」を見据えて、臆することなく大胆に一步を踏み出そうとする覚悟をもつことです。そこには、未知の領域への挑戦や、新たなことの創造を求められます。今見えている景色の中でのみ物事を考えるのではなく、思い切り背伸びして、「新たな自治」「さらなる自治」の世界を切り開く生徒会活動となっていくことを期待しています。

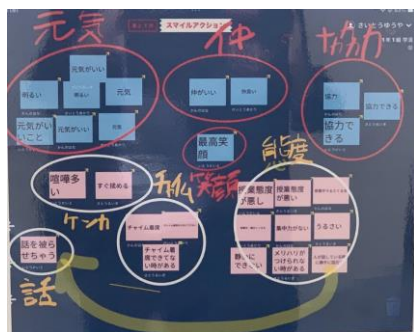
学級力の取組で、「自治」を力強く推進する！

東石山中学校では、生徒の手によって学級の諸問題を解決し、よりよい学級づくりを生徒自身が進める取組として「学級力向上プロジェクト」に取り組んでいます。

学級の現状を見つめ、自分たちの「よさ」と「課題」を話し合いで明らかにします。それを受けて、学級を高めるための目標を定め、取組を推進します。この一連の流れの中心は学級の生徒自身であり、よりよい学級を目指して目標と取組を自分たちで考え、決定するところに学級力向上プロジェクトの意義があります。

学級担任や教科担任の先生に注意され、指導や指示を受けてやらされるものではありません。自分たちの考えで、自分たちの責任の下で決めたことです。まさに「自分事」として学級づくりにかかわる姿勢の表れと言えます。

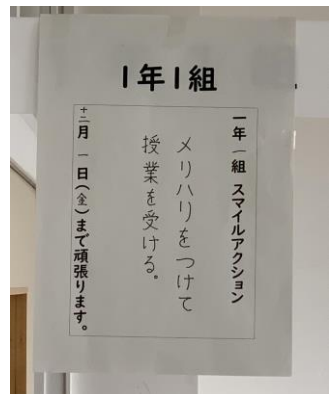
先号で、今年度の締めくくりに意識をもつことを皆さんに求めました。ここにもつながることです。今の仲間といられる残りの期間で、よりよい集団に高めるための努力を、日々積み重ねていきましょう。



2-2 1班 学級力向上プロジェクト

Good	Motto	Next
元気な声	話し合い	学級レクを増やす。
仲良く	協力	クラス憲法をつくらう！
元気な笑顔	自主	席替えEする。
話し合い	話し合い	3日間あいつたまく！
協力	協力	朝の会であいさつをしよう！
話し合い	話し合い	授業前後のあいさつをしよう！
元気な声	元気な声	

付せんをもとに、話し合いを行います。



1年生は、取組を廊下に掲示！